



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年2月5日

上場会社名 佐藤食品工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2814 URL <http://www.sato-foods.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 邦雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 那須 智 (TEL) 0568-77-7316  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	4,455	△14.6	411	△44.2	502	△39.6	△72	—
2020年3月期第3四半期	5,219	2.6	736	△10.9	831	△7.5	1,579	205.6
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期第3四半期	△11.56		—					
2020年3月期第3四半期	252.46		251.12					

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	19,424	17,590	90.4
2020年3月期	19,282	17,784	92.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 17,553百万円 2020年3月期 17,755百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年3月期	—	15.00	—		
2021年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,700	△17.3	396	△59.5	486	△55.1	△83	—	△13.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期3Q	9,326,460株	2020年3月期	9,326,460株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2021年3月期3Q	3,066,622株	2020年3月期	3,066,622株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期3Q	6,259,838株	2020年3月期3Q	6,255,330株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7
3. その他	8
生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、4月に新型コロナウイルス感染症(以下、「本感染症」といいます。)の感染拡大により緊急事態宣言が発出されるなど社会経済活動が大幅に制限された結果、企業業績、個人消費が大きく悪化しました。5月の緊急事態宣言解除後は、段階的に社会経済活動が再開され、政策効果も伴って個人消費などに持ち直しの動きが見られたものの、11月以降は、本感染症の3度目の感染拡大に至るなど、国内景気の先行きは不透明な状況で推移しました。海外経済についても、本感染症の感染拡大や長期化する米中通商問題などにより、依然として先行き不透明な状況が続いています。

当社といたしましては、顧客、取引先及び従業員の安全確保を最優先に、マスク着用や手洗い消毒の徹底、出張を伴う営業活動や来客対応を抑制するなど本感染症の感染状況に応じた感染防止対策を行い、感染リスクの低減に努めるとともに、リモートによる展示会への出展やWeb会議システムを活用した営業活動を推進し、事業活動を継続してまいりました。

このような状況のもと、当社の当第3四半期累計期間の売上実績は、本感染症の影響による外出機会の減少や在宅勤務の推進により、茶エキスを中心に低調に推移いたしました。

茶エキスにつきましては、緑茶エキス・ほうじ茶エキス等が減少したため、売上高は2,094百万円(対前年同四半期比20.2%減)となりました。

粉末天然調味料につきましては、粉末酢等が増加したものの、粉末昆布・粉末鰹節等が減少したため、売上高は1,280百万円(同6.7%減)となりました。

植物エキスにつきましては、野菜エキスが増加したものの、果実エキス等が減少したため、売上高は475百万円(同14.6%減)となりました。

液体天然調味料につきましては、昆布エキスが増加したものの、鰹節エキス等が減少したため、売上高は517百万円(同7.0%減)となりました。

粉末酒につきましては、ラムタイプ等が減少したため、売上高は82百万円(同19.9%減)となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は4,455百万円(同14.6%減)となり、前年同四半期に比べ763百万円減少しました。

利益面につきましては、営業活動の自粛による旅費交通費等の一般管理費は減少したものの、売上高の減少により営業利益は411百万円(同44.2%減)、経常利益は502百万円(同39.6%減)となりました。また、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、法人税等568百万円(前年同四半期は△751百万円)を計上したため、四半期純損失は72百万円(前年同四半期は四半期純利益1,579百万円)となりました。

なお、当社は食品加工事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産合計は19,424百万円となり、前事業年度末に比べ142百万円増加しました。

流動資産については11,342百万円となり、前事業年度末に比べ807百万円増加しました。主に、現金及び預金が447百万円、売上債権が366百万円、それぞれ増加したことによります。

固定資産については8,081百万円となり、前事業年度末に比べ665百万円減少しました。主に、投資有価証券が96百万円増加したものの、繰延税金資産が522百万円、有形固定資産が237百万円、それぞれ減少したことによります。

負債合計は1,834百万円となり、前事業年度末に比べ337百万円増加しました。

流動負債については1,761百万円となり、前事業年度末に比べ337百万円増加しました。主に、仕入債務が308百万円増加したことによります。

固定負債については72百万円となり、前事業年度末から変動はありませんでした。

純資産合計は17,590百万円となり、前事業年度末に比べ194百万円減少しました。主に、その他有価証券評価差額金が58百万円増加したものの、配当金の支出により187百万円減少し、四半期純損失72百万円を計上したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の長期化による影響等、依然として先行き不透明な状況が続くと予想されますが、2021年3月期の業績予想につきましては、現時点において2020年11月6日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

なお、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があるため、今後、業績予想の修正が生じる場合は、速やかにお知らせいたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,831,167	8,278,948
受取手形及び売掛金	1,318,644	1,684,935
製品	518,856	598,504
仕掛品	288,023	363,882
原材料及び貯蔵品	378,494	375,138
その他	199,841	41,338
流動資産合計	10,535,027	11,342,747
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,610,350	1,540,807
機械及び装置(純額)	849,851	735,015
土地	2,558,304	2,558,304
建設仮勘定	52,496	7,166
その他(純額)	129,032	121,017
有形固定資産合計	5,200,035	4,962,311
無形固定資産	58,407	53,119
投資その他の資産		
投資有価証券	2,582,909	2,679,795
破産更生債権等	1,408,531	1,408,482
繰延税金資産	647,164	124,442
その他	258,600	262,237
貸倒引当金	△1,408,531	△1,408,482
投資その他の資産合計	3,488,673	3,066,474
固定資産合計	8,747,117	8,081,905
資産合計	19,282,144	19,424,653

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	320,996	629,502
短期借入金	680,000	680,000
未払金	141,384	113,264
未払法人税等	22,880	93,736
賞与引当金	119,000	53,655
その他	140,308	191,586
流動負債合計	1,424,569	1,761,744
固定負債		
役員退職慰労引当金	17,130	17,130
資産除去債務	55,649	55,649
固定負債合計	72,779	72,779
負債合計	1,497,348	1,834,523
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,672,275	3,672,275
資本剰余金	4,440,440	4,440,440
利益剰余金	12,632,552	12,372,373
自己株式	△3,414,602	△3,414,602
株主資本合計	17,330,665	17,070,486
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	424,428	483,168
評価・換算差額等合計	424,428	483,168
新株予約権	29,702	36,474
純資産合計	17,784,796	17,590,129
負債純資産合計	19,282,144	19,424,653

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	5,219,007	4,455,235
売上原価	3,802,522	3,416,543
売上総利益	1,416,484	1,038,691
販売費及び一般管理費	680,417	627,641
営業利益	736,066	411,049
営業外収益		
受取利息	840	822
有価証券利息	—	294
受取配当金	66,387	73,041
貸倒引当金戻入額	17,404	48
その他	13,981	19,817
営業外収益合計	98,615	94,023
営業外費用		
支払利息	2,793	2,828
その他	1	1
営業外費用合計	2,794	2,829
経常利益	831,887	502,244
特別利益		
固定資産売却益	4	—
特別利益合計	4	—
特別損失		
損害賠償金	997	440
固定資産除却損	3,173	5,731
その他	—	0
特別損失合計	4,170	6,172
税引前四半期純利益	827,721	496,072
法人税等	△751,489	568,455
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,579,211	△72,383

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には法定実効税率を使用しております。

(追加情報)

前事業年度末の有価証券報告書で開示した新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響の仮定につきまして、第2四半期会計期間末において「新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況は、2021年3月期第3四半期以降、緩やかに回復するものの、当該状況による影響は2022年3月期以降においても一定期間にわたり継続する」と変更しております。

当第3四半期会計期間末において、上記の会計上の見積りに用いた仮定に、重要な変更はありません。

(セグメント情報)

当社は、食品加工事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 3. その他

## 生産、受注及び販売の状況

## ①生産実績

当第3四半期累計期間における生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
茶エキス	2,142,977	△16.2
粉末天然調味料	1,320,856	△1.0
植物エキス	502,530	△16.1
液体天然調味料	532,983	△3.7
粉末酒	86,299	△16.5
合計	4,585,648	△10.9

- (注) 1. 金額は、販売価格によっております。  
2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②受注実績

当社は、見込み生産を行っているため、該当事項はありません。

## ③販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
茶エキス	2,094,786	△20.2
粉末天然調味料	1,280,336	△6.7
植物エキス	475,116	△14.6
液体天然調味料	517,531	△7.0
粉末酒	82,697	△19.9
その他	4,766	△4.4
合計	4,455,235	△14.6

- (注) 1. 金額には、消費税等は含まれておりません。  
2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
(株)伊藤園	814,299	15.6	860,417	19.3
三菱商事ライフサイエンス(株)	535,438	10.3	463,489	10.4